

会社沿革

GLOBAL

- 2006年 アップソーラー社設立
- 2008年 研究開発ラボ完成
フランスにてヨーロッパ支社1号を開設
- 2009年 アメリカ支社開設
- 2010年 ドイツ支社、イタリア支社、東京支社開設
- 2011年 中国以外の地域での製造開始
イギリス支社開設
- 2013年 トルコ支社開設
- 2014年 シンガポール支社開設
- 2016年 インド支社開設

JAPAN

- 2010年 8月 アップソーラージャパン設立
- 2011年 2月 太陽光発電普及拡大センター（J-PEC）登録
- 4月 太陽光発電協会（JPEA）入会
- 4月 日立物流と連携し、関西に物流センターを設立
- 5月 JET認証取得
- 2014年 12月 総設置件数 4,500件達成
- 2016年 5月 本社を東京都千代田区神田神保町へ移転
- 5月 千葉に物流センター設立
- 2017年 3月 福岡ソフトバンクホークスとスポンサー契約締結
- 2019年 架台販売 100MW達成
- 2020年 8月 設立10周年
- 2021年 パネル販売 200MW達成
- 2021年 6月 軽量アンカーレス架台 UP-Base 販売開始
- 9月 蓄電システム Upsolar ESS 販売開始
- 2022年 3月 ソーラーカーポート+蓄電システム Trinity 発売開始
- 6月 UP-Base 公共案件で初採用
- 2023年 1月 大型産業案件にてUP-Base NEO採用
- 2025年 架台販売 200MW達成
- 2025年 2月 垂直太陽光架台UP-Stand 販売開始
- 5月 本社を千代田区水道橋へ移転
- 12月 UP-Stand 第一号案件竣工



Upsolar Japan 株式会社

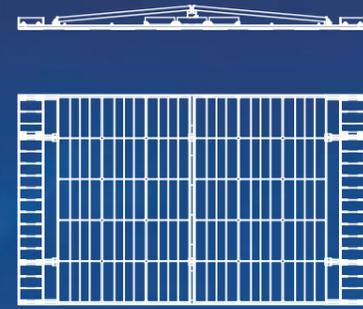
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2丁目18-5
水道橋 BUSINESS CUBE 9階
TEL:03-3518-9768 FAX:03-3518-9767
<http://www.upsolar.co.jp/>

営業内容 太陽光を用いた機器の提供並びにこれに関する業務
(研究、開発、マーケティング、市場調査、販売、メンテナンス及びその他のサービスを含む)
登録電気工事業者 東京都知事登録 第20210654号

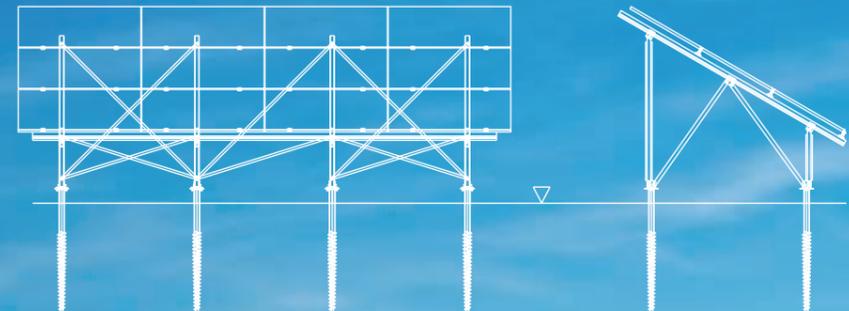
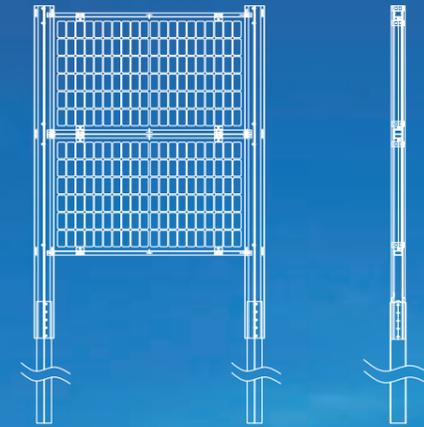


アップソーラージャパンお問い合わせ窓口 TEL.03-3518-9768

受付時間:9:00~17:00 (土日祝祭、年末年始を除く)



Upsolar



【Upsolarの企業理念】

太陽光発電をもっと手軽に、 もっと身近に。

Upsolar Japanが選ばれる理由。それは、独自の製品開発と最適なトータル提案が可能なこと。

太陽光パネルのメーカーでありながら、太陽光システム的设计、部材調達、周辺機器の手配までワンストップでご提案します。多様な設置環境やご要望に応じた太陽光発電システムをご提供し、国内での設置実績も順調に伸び

続けています。

「太陽光発電をもっと手軽に、もっと身近に。」

私たちは、メーカーとしての開発力と、専門商社としての提案・供給力で、その一歩を支えます。



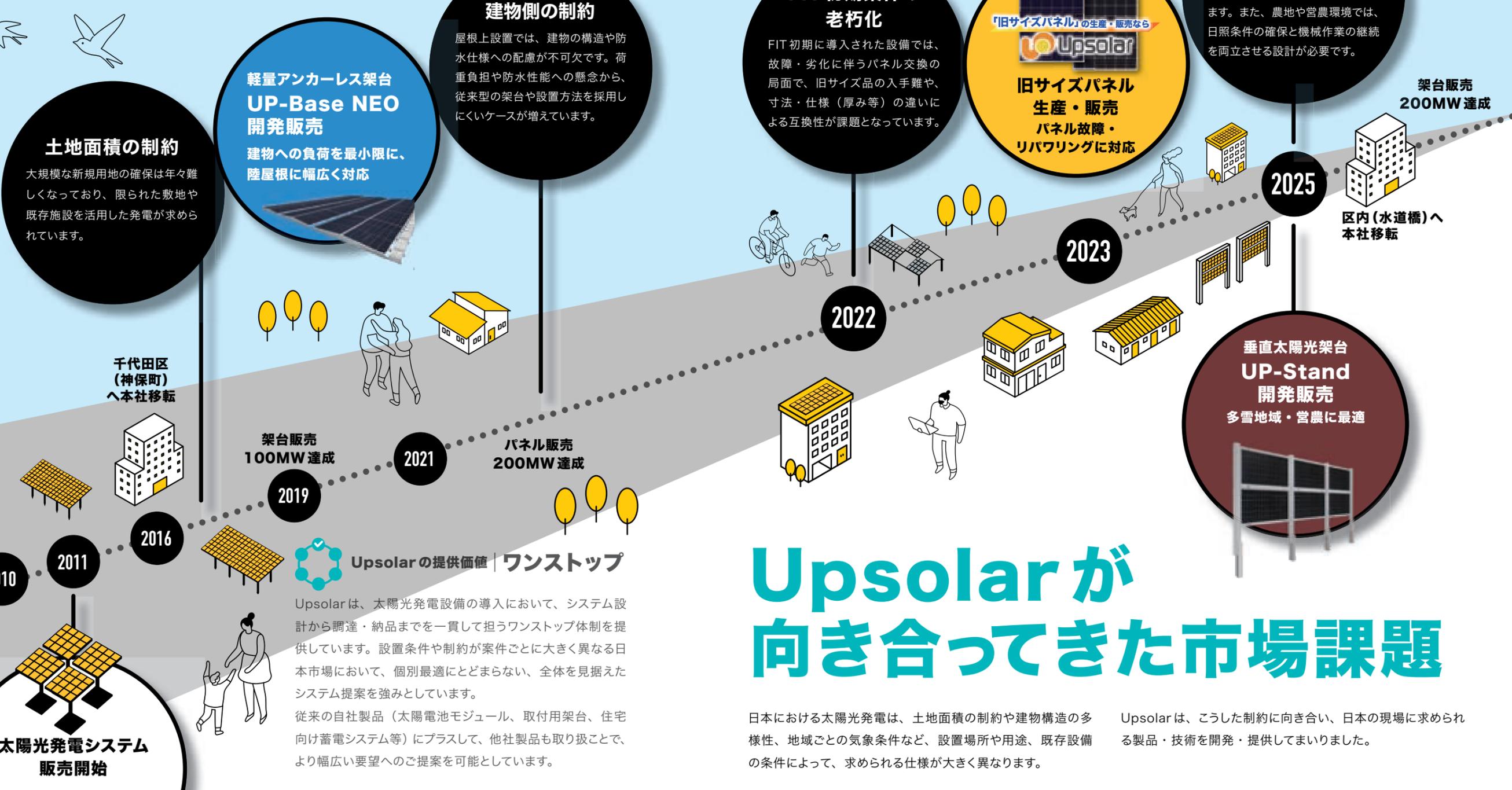
Upsolarの提供価値 | 品質・信頼性

Upsolarは、創業当初より「長年にわたり安定して発電し続けること」を最重要価値として、設計・製造・検査のすべての工程で高い品質基準を貫いてきました。その品質への取り組みは、国際的にも高く評価されています。

2011年には、世界的な太陽光発電業界誌「SOLAR」主催のソーラー産業賞(SOLAR Industry Awards)において、革新的モジュール製造部門賞を受賞しました。また、ドイツの第三者評価機関による製品テストでも、総合性能において最高クラスの評価

を獲得しています。

品質管理では、フランスに本社を置く世界的認証機関ビューロー・ベリタスと連携し、製造プロセス全体に対する厳格な管理体制のチェックを導入。さらに、充実した自社研究開発機関にて常に最新テクノロジーを磨き、品質の維持・向上に努めています。



土地面積の制約

大規模な新規用地の確保は年々難しくなっており、限られた敷地や既存施設を活用した発電が求められています。

軽量アンカーレス架台 UP-Base NEO 開発販売

建物への負荷を最小限に、陸屋根に幅広く対応

建物側の制約

屋根上設置では、建物の構造や防水仕様への配慮が不可欠です。荷重負担や防水性能への懸念から、従来型の架台や設置方法を採用しにくいケースが増えています。

FIT 初期案件の老朽化

FIT 初期に導入された設備では、故障・劣化に伴うパネル交換の局面で、旧サイズ品の入手難や、寸法・仕様(厚み等)の違いによる互換性が課題となっています。

旧サイズパネル 生産・販売

パネル故障・リパリングに対応

地域特有の環境制約

多雪地域では、積雪荷重による設備倒壊リスクへの対策が求められます。また、農地や営農環境では、日照条件の確保と機械作業の継続を両立させる設計が必要です。

垂直太陽光架台 UP-Stand 開発販売

多雪地域・営農に最適

Upsolarの提供価値 | ワンストップ

Upsolarは、太陽光発電設備の導入において、システム設計から調達・納品までを一貫して担うワンストップ体制を提供しています。設置条件や制約が案件ごとに大きく異なる日本市場において、個別最適にとどまらない、全体を見据えたシステム提案を強みとしています。

従来の自社製品(太陽電池モジュール、取付用架台、住宅向け蓄電システム等)にプラスして、他社製品も取り扱っており、より幅広い要望へのご提案を可能としています。

Upsolarが 向き合ってきた市場課題

日本における太陽光発電は、土地面積の制約や建物構造の多様性、地域ごとの気象条件など、設置場所や用途、既存設備の条件によって、求められる仕様が大きく異なります。

Upsolarは、こうした制約に向き合い、日本の現場に求められる製品・技術を開発・提供してまいりました。

Upsolarの太陽電池モジュール

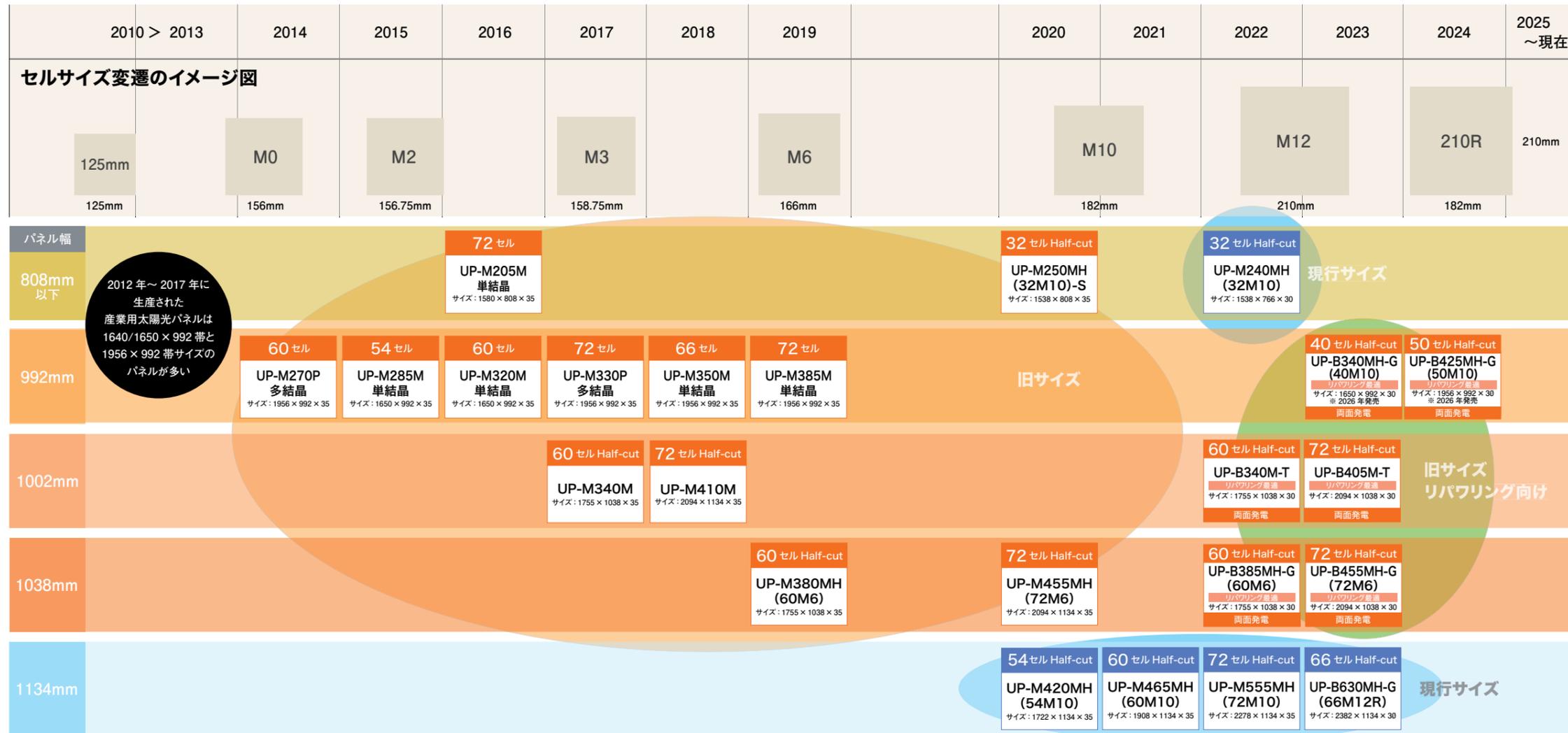
Upsolarの太陽電池モジュールは、豊富なラインナップ。公共・産業用、住宅用システムなど用途に応じて選べる高効率・高発電量のパネルをご提案可能です。全量売電向けのFIT制度が導入された2012年以降、日本市場で太陽光パネル

を販売し続けてきたUpsolarだから実現しました。製造時には、耐久性などの当社独自の厳しい品質基準クリアした製品のみが出荷され、高い信頼性、品質をお客様にお届けします。

パネルの大型化による、旧パネル交換問題

FIT制度導入後、国内では多くの太陽光パネルが設置されました。そして10年以上が経過し、設備更新・交換需要が高まる中で、現在はパネルの大型化が課題となっています。現在は大型パネルが主流のため、当時の架台にそのまま設置できないケースが増えていきます。さらに、旧サイズパネルの入

手も困難になっており、交換のために架台から改修・交換が必要となる場合は、大きな負担につながります。こうした課題を解決するため、Upsolarでは旧サイズパネルの生産・販売を行っています。豊富なラインナップにより、FIT初期案件のパネル交換ニーズに対応いたします。



旧サイズパネル
旧サイズで設備更新が容易。架台側の大幅調整不要でコスト低減

UP-M270P
多結晶 60セル

公称最大出力 **270W**
モジュール変換効率 **16.6%**
最大出力電圧 Vm **31.4V**
外形寸法: H1650 x W992 x D35mm

UP-M330P
多結晶 72セル

公称最大出力 **330W**
モジュール変換効率 **17.0%**
最大出力電圧 Vm **37.1V**
外形寸法: H1956 x W992 x D35mm

UP-M285M(54 cells)
単結晶 54セル

公称最大出力 **285W**
モジュール変換効率 **17.4%**
最大出力電圧 Vm **30.0V**
外形寸法: H1650 x W992 x D35mm

UP-M320M(60 cells)
単結晶 60セル

公称最大出力 **320W**
モジュール変換効率 **19.7%**
最大出力電圧 Vm **33.3V**
外形寸法: H1650 x W992 x D35mm

UP-M350M(66 cells)
単結晶 66セル

公称最大出力 **350W**
モジュール変換効率 **18.0%**
最大出力電圧 Vm **36.7V**
外形寸法: H1956 x W992 x D35mm

UP-M385M(72 cells)
単結晶 72セル

公称最大出力 **385W**
モジュール変換効率 **19.8%**
最大出力電圧 Vm **39.4V**
外形寸法: H1956 x W992 x D35mm

UP-M340M
単結晶 60セル Half-cut

公称最大出力 **340W**
モジュール変換効率 **20.1%**
最大出力電圧 Vm **34.2V**
外形寸法: H1684 x W1002 x D35mm

UP-M205M
単結晶 72セル

公称最大出力 **205W**
モジュール変換効率 **16.1%**
最大出力電圧 Vm **37.4V**
外形寸法: H1580 x W808 x D35mm

Upsolarの太陽電池モジュール

TOPConセル搭載の現行サイズモジュールラインナップ

現行サイズパネル

UP-M420MH(54M10)

単結晶 54 セル Half-cut



公称最大出力
420W

モジュール変換効率
21.5%

最大出力電圧 Vm
31.4V

外形寸法：H1722 x W1134 x D30mm

UP-M465MH(60M10)

単結晶 60 セル Half-cut



公称最大出力
465W

モジュール変換効率
21.5%

最大出力電圧 Vm
34.8V

外形寸法：H1908 x W1134 x D35mm

UP-M555MH(72M10)

単結晶 72 セル Half-cut



公称最大出力
555W

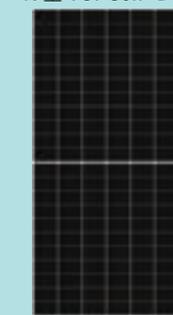
モジュール変換効率
21.5%

最大出力電圧 Vm
41.7V

外形寸法：H2278 x W1134 x D35mm

UP-B630MH-G(66M12R)

単結晶 66 セル Half-cut /
N型 TOPCon セル搭載



公称最大出力
630W

モジュール変換効率
23.3%

最大出力電圧 Vm
41.2V

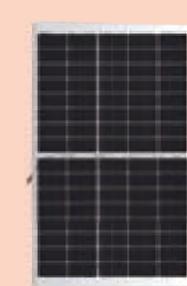
外形寸法：H2382 x W1134 x D30mm

両面発電で高出力化。更新・リパワリングに最適

両面発電パネル

UP-B340MH-G(40M10)

単結晶両面発電 40 セル Half-cut



公称最大出力
340W

モジュール変換効率
20.8%

最大出力電圧 Vm
24.9V

外形寸法：H1650 x W992 x D30mm

UP-B425MH-G(50M10)

単結晶両面発電 50 セル Half-cut



公称最大出力
425W

モジュール変換効率
21.9%

最大出力電圧 Vm
31.1V

外形寸法：H1956 x W992 x D30mm

「アップソーラー保証体制と品質管理」

システム保証(最大10年)

太陽電池モジュール、パワーコンディショナーなどを含む太陽光発電システム全体を、最大10年間保証します。



※一部製品は対象外となる場合があります。
※ご購入製品により保証年数が異なる場合があります。

モジュール出力保証(最大25年)

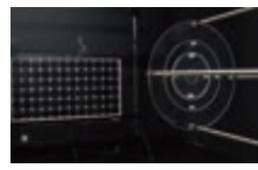
太陽光発電の中核である太陽電池モジュールについて、長期にわたり安定した発電性能を確保するため、出力を25年間保証します。



品質を支える管理体制

出力検査をはじめ、性能・基準チェック、外観、梱包まで、生産工程の各段階で厳格な検査を実施。合格品のみを出荷します。

さらに自社研究開発機関にて、原料・部品・技術の適性評価や部材の組み合わせ最適化を行い、品質の維持・向上に継続的に取り組んでいます。



農地・多雪地域・遊休地・駐車場など垂直設置で、スペース有効活用・積雪対策

垂直太陽光架台 UP-Stand



Upsolarが開発した垂直太陽光架台UP-Standは、農地への設置や多雪地域、駐車場のフェンスなど多様なニーズにお応えします。また、両面発電パネルを東西に設置することで、発電のピークを移行することができるため、効率的な発電が可能。優れた電力販売や出力抑制量の低減が可能になります。

UP-Stand 製品仕様

モジュール設置角度	90度垂直設置
地表面粗度区分	II、III、IV
設置基準風速	34m/s以下
パネル下面高さ	600~2,000mm以下※
垂直積雪量	200cm以下※
対応モジュールサイズ	縦幅1500~2400mm、横幅800~1150mm、厚み25~50mm
架台材質と表面処置	杭：H型：鋼材(溶融亜鉛メッキ) C型：溶融Zn-Al-Mg 系合金めっき鋼板 柱：溶融Zn-Al-Mg 系合金めっき鋼板 レール：溶融Zn-Al-Mg 系合金めっき鋼板
設置環境	一般地域 ※塩害地域・重塩害地域での設置についても相談可能です

※設置条件を満たしている場合でも設置環境やその他の条件を総合的に判断して設置不可となる場合がございます。
※仕様外の地域でも架台形状等の変更で設置可能となる場合がございます。
※杭の形状は、表記以外の仕様もございます。

UP-Stand 製品特長

① 特許垂直構造で、省スペース×多用途

狭小地・境界・建築物周辺でも導入しやすく、営農・駐車場・フェンス等に対応。

② 朝夕に強い発電へ(価値の高い時間帯)

東西×両面でピークを朝夕に分散し、高単価時間帯の発電確保を狙います。

③ 雪に強い設計で、多雪地域のリスク低減

垂直設置で積雪影響を抑え、倒壊リスクと発電低下リスクを軽減。

④ 高い施工性で、工期短縮に貢献

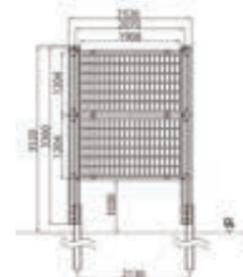
調整工程を減らし、施工負荷を抑えてスムーズに施工できます。

⑤ メーカー不問のパネル選定

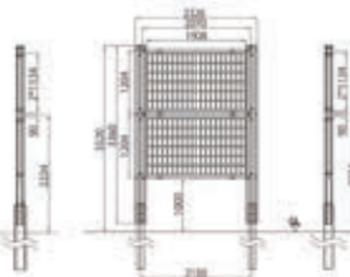
許容サイズ内なら採用可能で、調達・仕様選定の自由度を確保。

製品外観図

C型杭



H型杭



※参考図

UP-Stand 設置事例



設置地域：三重県
設置場所：企業敷地内フェンス沿い
総発電電力量：3kW
導入目的：敷地の有効活用
再生可能エネルギー導入による環境配慮の可視化
将来的な自家消費モデルの検証

☀️ 屋根に穴を開けず、建物への負荷を最小限に抑える

陸屋根用軽量アンカーレス架台 UP-Base NEO



強風に対する耐風性検証

流体解析による強度分析

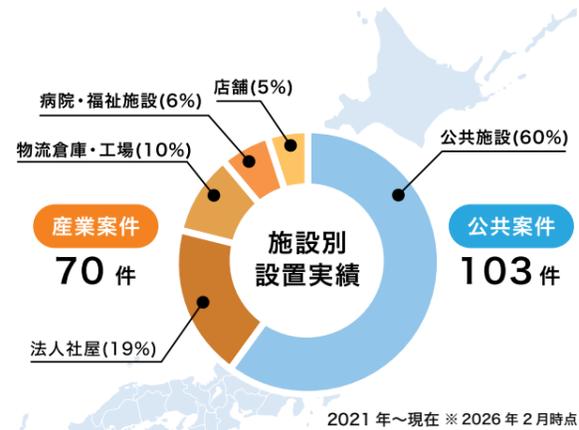
耐風性能試験 (2025年5月実施)

流体解析および耐風性能試験を行い、架台の強度を検証。耐風性能試験では3方向（正面・側面・45度）から各1分間60m/sの風を送風した結果、いずれの方向でも飛散や破損変形は認められませんでした。

UP-Base NEOは、置くだけで設置でき、屋根を傷つけにくい陸屋根用架台です。軽量設計により建物への負担を軽減し、シンプルな構造で低コストを実現。工場、社屋、物流倉庫、公共施設などの陸屋根に適しており、今後需要増加が見込まれる自家消費型太陽光システムの導入にも活用できます。

UP-Base NEO 設置実績

全国の大手企業様の社屋、物流倉庫、公共案件等
多数ご採用いただいております



UP-Base NEO 製品仕様

対応屋根種類	陸屋根
屋根勾配	3度以内
モジュール角度	5度（山型）
地表面粗度区分	地表面粗度区分Ⅱ、Ⅲ
設置基準風速	38m/s以下
設置可能高さ	39m以下
垂直積雪量	150cm以下 ※当社製の耐雪金具・積雪対応パネルを採用した特別仕様により、垂直積雪量150cm超の地域でも相談可能
対応モジュールサイズ	縦幅1640～2400mm、横幅930～1200mm、厚み30～45mm

※設置条件を満たしている場合でも設置環境やその他条件を総合的に判断して設置不可となる事があります。
※必要な耐震クラスによって仕様異なりますので、耐震クラスのご確認をお願いします。

- ### UP-Base NEO 製品特長
- ① 軽量設計**
建物への負荷は40kg/m²前後 ※容量、設計により異なります
 - ② 低コスト**
シンプルな構造で低コストを実現
 - ③ 調達の簡便化**
置き石までセットのため調達が簡単
 - ④ 多様なパネル選択**
許容サイズ内であればどのメーカーでも使用可
 - ⑤ 防水層の保護**
アンカーを打ち込まないため、建物を傷つけない
 - ⑥ 高い施工性**
パネルの固定はラックレスで施工時間、コストを削減
 - ⑦ メンテナンス性**
特定のパネルだけ取り外し可能でメンテナンスが簡単



陸屋根の”難しい案件”こそ、お任せ下さい アンカー基礎対応のカスタム架台で、最適設計をスピーディに

Upsolarは陸屋根案件で培ったノウハウを活かし、現場条件に合わせた専用架台を個別設計。既製品では対応が難しい案件にも対応し、既存・新築を問わず、施工会社様・EPC様を中心に幅広い案件でご採用いただいております。



パネル面を低くしながら、架台角度をつけた設計 基礎：田島ルーフィング製



公共案件での部材指定に柔軟に対応した設計 基礎：ベルテック製
パネル下に空間を確保し、作業動線を考慮した設計 基礎：日新工業製

特長01
各メーカーのアンカー基礎に完全対応(導入実績多数)
各メーカーの異なるアンカー基礎に対応可能です。

特長02
パネルサイズに縛られない柔軟な設計
Upsolarの架台は、旧サイズ・現行サイズ・メーカー違いの太陽光パネルが混在する案件でも設計可能です。

特長03
屋根スペースを最大活用する「最適レイアウト」
屋根形状、障害物、方位、離隔距離などを総合的に考慮し、発電量を最大化するパネルレイアウトを作成します。

☀️ Upsolarのアルミ架台

Upsolarのアルミ架台には、高強度アルミ合金（AL6005-T5）を採用し、表面処理には標準で12μmのアルマイト処理を実施。これにより高い耐食性と長期信頼性を確保しています。

さまざまな土地形状・仕様にあわせて設計が可能で、塩害地域用架台やカラー架台にも対応します。出荷前には厳重な検査を行い、品質が高く安全な架台をご提供します。



変則アレイ架台
土地形状に合わせたパネル配置の場合でも、杭位置を修正することで作成します。



ソーラーシェアリング架台
作物の種類に合わせた遮光率の設定、人や農機の導線を考慮し農作業が行いやすい様に設計します。



傾斜地用架台
南北傾斜・東西傾斜、どちらにも対応可能です。ご指定の勾配から設計をします。



多段架台
5段を超えるようなアレイでも設計可能です。



カーポート架台
太陽光パネルのみを使用した日よけとしての仕様、雨も防げる屋根付き仕様のどちらにも対応可能です。



コンテナ専用架台
コンテナ上に専用金具を使用して設置します。スペースの有効利用として広がりを見せています。

現場ニーズを起点に生まれた、自社開発ラインナップ 提案の幅を広げる自社開発プロダクト

Upsolar Japan は、太陽光発電システム全体を見据えた自社開発製品を展開しています。蓄電池システムやソーラーカーポートなど、発電・蓄電・活用までを一体で設計。

現場ニーズを反映した実用性と品質を重視し、付加価値の高いソリューションを提供します。

ハイブリッド型蓄電システム Upsolar-ESS

単相3線式ハイブリッド型 蓄電システム
「Upsolar ESS」UP-SSJ1-S030-058



3kW
定格出力電力

5.8kWh
定格容量

単相3線式
相数

高性能な蓄電システム

- 安全なリン酸リチウムイオン電池
- Webで遠隔監視可能

多様な使用方法

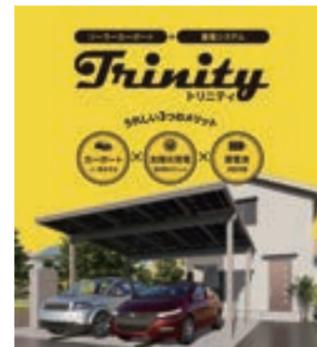
- 単機能・ハイブリッド型兼用
- 101V負荷・202V負荷

安心の品質

- JIS C 4412-1 基準合格
- JIS C 4411-2 基準合格

ソーラーカーポート×蓄電システム Trinity

省スペースで手軽に導入可能な
ソーラーカーポート+蓄電池



カーポート
2台分

設計基準風速
38m/s
以下

積雪60cm
以下

電気代削減に

- 発電した電気を自家消費することで電気代の削減に貢献

災害対策に

- 蓄電機能を活かして非常時の電源確保など災害対策にも

強くシンプルデザイン

- カーポートは車2台用で、風速38m/s以下、積雪60cm以下に対応

メーカーの枠を超え、最適な部材を調達してシステム全体を構築 メーカー機能＋商社機能による総合提案力

エコめがね



ラプラスシステム



自社製品に加え、他社製パワーコンディショナ、蓄電池、監視装置、ケーブル類など、幅広い周辺機器を取り扱う太陽光発電専門商社としての機能も強化しています。

これにより、お客様のさまざまなご要望に対し、設計から各種部材の調達まで、ワンストップで最適なご提案・サポートが可能です。



設置事例

Upsolar は国内外で豊富な実績を誇ります。今後も、グローバルな企業力・ノウハウを活かして、あらゆる条件に対応し、再生可能エネルギーの普及に貢献してまいります。

岡山県 2.3MW



山梨県 39kW



愛知県 12kW



栃木県 641kW



大阪府 1.6MW



フランス 1MW



埼玉県 197kW



茨城県 108kW



北海道 2MW



三重県 465kW



トルコ 18.7MW



三重県 3kW



長野県 61kW



新潟県 119kW

海外設置例



フランス 1MW

イタリア 7.3MW

トルコ 18.7MW

シンガポール 100kW

ポルトガル 7MW

中国(上海 浦東空港) 1.7MW